





〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				取付キット類					
				他社部品手配	型番	主な付属品 希望小売価格(税込)			
R4/7~R4/12 ストライプ セオリー	LA850S系 LA860S系	ワイド2D窓口付車 注1	純正ナビ装着用アップグレードバック付車 注2,3	W2D	KJ-D93D④ +	 注8 8,800円	注10,11 12	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注23,24,25) ● KJ-D511BC④ 6,050円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注23,24,25) ● KK-D302BC⑥ 3,300円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注23,24,26) ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円 純正バックカメラ接続アダプター(注23,26) ● KK-D301BA⑥ 7,700円	
				2D	RD-N002	 注9 2,200円			
			標準のオーディオレス仕様車 注4	W2D	必要注7,15	RD-Y101DK	 注16 5,500円		注17,18 19
				2D	必要注7,15	KK-Y45D II⑥	 注20 3,300円		注21,22
			D.OPの10インチナビ付車 注5	X			取付不可		
			M.OPのディスプレイオーディオ付車 注6	X			取付不可		

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケットなし)です。
- (注2) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車、またはパノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、車両のオプションコネクタは24Pです。
- (注3) メーカーオプションのスマートパノラマパーキングバック付車の場合、交換取付け自体は可能ですが、スマートパノラマパーキングアシスト(駐車支援システム)は使用できなくなります。
- (注4) 標準のオーディオレス仕様車(ディーラーオプションのナビ/オーディオが未装着)で、純正ナビ装着用アップグレードバックなし車の場合。
- (注5) ディーラーオプションの10インチスタイリッシュメモリーナビ付車の場合、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。なお、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注6) メーカーオプションの9インチスマホ連携ディスプレイオーディオ付車の場合、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。
- (注7) オーディオレス車には純正ブラケットが装着されていないため、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入が必要です。
- (注8) KJ-D93D④にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、変換コネクタ(24P→20Pおよび車速信号他の取出し線)、ネジ類等が同梱されています。
- (注9) RD-N002はサイバーナビや楽ナビを各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注10) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けには、電源ケーブルRD-N002と、ブラケットや変換コネクタ等が同梱されているKJ-D93D④の同時購入が必要です。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等)の場合、RD-N002の購入は不要です。
- (注11) KJ-D93D④に同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注12) AVIC-ZH0999WS/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨しません。
- (注13) FH-4600/3100等の場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルの使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注14) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続が可能です。また、取付キット等で車両のオプション用24Pコネクタからステアリングリモコン用配線が20Pコネクタに分歧されている場合は、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST⑥(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC④(希望小売価格2,200円、税込)を使用しての接続が可能です。なお、KJ-D511BC④やKK-D302BC⑥、RD-D202BC/D201BC、KK-D301BA⑥を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注15) 標準のオーディオレス仕様車(純正ナビ装着用アップグレードバックなし車)で、車速信号等を使用する場合は、ディーラーオプションの「車両信号変換ケーブルB」の購入が必要です。
- (注16) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注17) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)は使用しません。また、取付キットRD-Y102DK(希望小売価格5,500円、税込)に同梱のダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)も同様に使用が可能です。
- (注18) 電源ケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等)の場合、取付キットKK-Y45D II⑥(希望小売価格3,300円、税込)が使用可能です。なお、取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注19) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注20) KK-Y45D II⑥には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注21) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II⑥(希望小売価格2,750円、税込)で取付けできます。
- (注22) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キットKY-10P⑥(希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注23) パノラマモニター対応カメラ付車、パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車、または純正ナビ装着用アップグレードバック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分歧されている場合に、別売オプションが利用できますので注24、注25、注26にてご確認ください。なお、注24、注25、注26のオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分歧されているため、注14のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、これらのオプションとKK-Y201ST⑥との同時使用はできません。
- (注24) パノラマモニター対応カメラ付車、またはパノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車に使用できます。パノラマモニターの映像信号をKK-D302BC⑥ではRCA端子で、KJ-D511BC④、RD-D202BCでは8Pコネクタ(AVIC-RW920-DC等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CW912Ⅲ/RW912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で出力することが可能となります。なお、[カメラビュー表示]対応モデルであれば、シフトレバーがP以外でも、車両側スイッチでのパノラマモニター映像出力と本体側でのカメラビュー表示切換えとで表示が可能となります(非対応モデルではシフトレバーがRの場合のみ表示します)。

※(注25)以降の注記文章は次ページにあります。


## ムーヴ キャンバス (R4/7~R4/12)

- (注25) [車両スイッチ簡易連動] がある2023年モデルの楽ナビでは、KJ-D511BC①の使用をお奨めします。8Pコネクターの茶色線を配線すれば、車両側スイッチを押すだけでカメラビュー表示と連動させることが可能になります。なお、KK-D302BC②を使用する場合は、ナビ同梱のカメラ端子変換コネクタ (8P) の茶色線を延長加工したうえで配線が必要となります。
- (注26) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BA③ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ (AVIC-RW920-DC等に接続できる端子形状および配線仕様) で、RD-D201BCでは8Pコネクタ (AVIC-CW912Ⅲ/RW912等に接続できる端子形状および配線仕様) で、RD-D101BCでは5Pコネクタ (2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状) で出力することが可能となります。

### [取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

### [オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PR								カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト												
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730SII C1730II F1740SII F1740II	TS-C1630SII C1630II F1640SII F1640II	TS-F1040SII									TS-X210 X170		TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS														
5ドア	Fドア		×	×	×	◎①	×																																
	インナーバッフル	②	×	×	×	回																															×⑤	×⑤	×⑤
	後席側面	③④	×	×	×	◎①																																	

注記  
① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。  
② インナーバッフルUD-K629 (希望小売価格12,100円、税込、2個1組) の使用が可。車両側にタッピンググロメットが装着されている場合は、タッピンググロメットを外して取付けます。  
③ 純正リアスピーカー付車の場合に取付可 (純正リアスピーカーなし車は、車両側にタッピンググロメットが装着されていないと思われるため除きます)。  
④ インナーバッフルUD-K629は、左右共に車両側鉄板の形状により使用できません (左右の鉄板は非対称形状で、右側は前方の取付穴の裏側が二重鉄板になっているため使用不可で、左側は鉄板穴内のスペースが狭いためバッフルの挿入自体が不可)。  
⑤ 全車標準でSRSカーテンシールドエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	⊗	取付可 (スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。